

2020年度 決算

SETTLEMENT

学校法人京都産業大学は、京都産業大学、附属中学校・高等学校、すみれ幼稚園を擁する総合学園です。大学においては、グランドデザイン『神山STYLE2030』にもとづき、2020年度は「教育制度・課程の実質化(具現化)」を基本方針に、教育の改革・改善とそれを支える学生支援や研究推進、社会連携、教育環境整備を継続して行いました。常にいかなる時代であろうとも、社会から高く評価され「選ばれる大学」であり続けるために、幅広い素養を身に付けて実社会で活躍できる人材を輩出する私立大学として、教育・研究・就職を含む学生支援と社会貢献活動において、一層の“質的向上”に注力しました。

また環境整備に関しては、フィールドワークと地域連携の活動拠点として「町家 学びテラス・西陣」を開設。安全・安心でかつ快適な環境づくりのため、天地館の建設と大教室棟の改修等のキャンパス整備も推進しました。

2020年度 事業活動収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う収入・支出の内容と収支バランスを明らかにし、学校法人の経営状況を示しています。

		(単位:千円)		
科目		本年度決算	前年度決算	増減
教育活動 収入の部	学生生徒等納付金	17,535,060	16,561,860	973,200
	手数料	933,658	1,159,338	△ 225,680
	寄付金	292,710	189,839	102,871
	経常費等補助金	2,961,289	2,251,931	709,358
	付随事業収入	277,890	372,791	△ 94,901
	雑収入	704,210	592,621	111,589
	教育活動収入計 ①	22,704,817	21,128,382	1,576,435
	人件費	11,049,415	10,767,259	282,156
	教育研究経費	8,648,745	7,466,295	1,182,449
	管理経費	1,382,500	1,524,770	△ 142,270
徴収不能額等	193	108	85	
教育活動支出計 ②	21,080,853	19,758,432	1,322,420	
教育活動収支差額	1,623,964	1,369,949	254,015	
教育活動 収入の部	科目	本年度決算	前年度決算	増減
	受取利息・配当金	411,178	433,380	△ 22,203
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計 ③	411,178	433,380	△ 22,203
	借入金等利息	43,937	47,342	△ 3,405
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計 ④	43,937	47,342	△ 3,405
	教育活動外収支差額	367,240	386,038	△ 18,798
	経常収支差額	1,991,205	1,755,987	235,217
	特別 収入の部	科目	本年度決算	前年度決算
資産売却差額		2,347,000	0	2,347,000
その他の特別収入		449,965	543,987	△ 94,022
特別収入計 ⑤		2,796,965	543,987	2,252,978
資産処分差額		83,699	234,975	△ 151,276
その他の特別支出		0	0	0
特別支出計 ⑥		83,699	234,975	△ 151,276
特別収支差額		2,713,265	309,012	2,404,254
(予備費) ⑦		—	—	—
基本金組入前当年度収支差額		4,704,470	2,064,999	2,639,471
基本金組入額合計	△ 2,012,000	△ 1,984,269	△ 27,731	
当年度収支差額	2,692,470	80,730	2,611,740	
前年度繰越収支差額	△12,095,566	△12,176,296	80,730	
基本金取崩額	2,194,943	0	2,194,943	
翌年度繰越収支差額	△ 7,208,153	△12,095,566	4,887,413	
(参考)				
事業活動収入計(①+③+⑤)	25,912,959	22,105,749	3,807,210	
事業活動支出計(②+④+⑥+⑦)	21,208,489	20,040,750	1,167,739	

2020年度 資金収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う資金の動き全てを記録することで、収入・支出の内容を明らかにし、翌年度に繰り越す支払資金(現金・預金)を示しています。

		(単位:千円)		
科目		本年度決算	前年度決算	増減
収入の部	学生生徒等納付金収入	17,535,060	16,561,860	973,200
	手数料収入	933,658	1,159,338	△ 225,680
	寄付金収入	267,886	173,785	94,100
	補助金収入	3,335,520	2,764,862	570,658
	資産売却収入	5,100,000	0	5,100,000
	付随事業・収益事業収入	277,890	372,791	△ 94,901
	受取利息・配当金収入	448,195	473,075	△ 24,880
	雑収入	703,622	591,096	112,526
	借入金等収入	0	2,000,000	△ 2,000,000
	前受金収入	3,122,231	3,217,800	△ 95,569
その他の収入	4,318,506	2,749,741	1,568,765	
資金収入調整勘定	△ 5,134,512	△ 3,879,760	△ 1,254,732	
収入小計	30,908,056	26,184,569	4,723,487	
前年度繰越支払資金	9,260,587	8,562,927	697,660	
収入の部合計	40,168,643	34,747,496	5,421,147	

		(単位:千円)		
科目		本年度決算	前年度決算	増減
支出の部	人件費支出	11,026,604	10,782,663	243,941
	教育研究経費支出	5,884,881	4,851,935	1,032,945
	管理経費支出	1,182,790	1,342,081	△ 159,291
	借入金等利息支出	43,937	47,342	△ 3,405
	借入金等返済支出	692,640	596,360	96,280
	施設関係支出	2,384,732	5,060,835	△ 2,676,104
	設備関係支出	296,869	608,255	△ 311,387
	資産運用支出	3,654,220	2,466,555	1,187,664
	その他の支出	1,546,932	2,119,126	△ 572,194
	(予備費)	—	—	—
資金支出調整勘定	△ 814,584	△ 2,388,245	1,573,661	
支出小計	25,899,020	25,486,909	412,111	
翌年度繰越支払資金	14,269,623	9,260,587	5,009,036	
支出の部合計	40,168,643	34,747,496	5,421,147	

*単位未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。



学校法人会計について

学校法人会計と企業会計の違い

企業の目的は営利です。一方、学校法人は教育研究が最大の目的です。そのため企業会計における損益計算とは異なり、収支のバランスと財政状態を正しく捉え、大学の永続的発展を目指します。

学校法人会計基準とは

私学助成を受ける学校法人が適切な会計処理を行うための統一的な会計基準として文部科学省令により1971年に定められたものです。

基本金とは

学校法人がその諸活動を継続的に行うための資産のうち、自己資金で賅った固定資産の取得価額や将来取得する固定資産に充てる積立金、特定目的(奨学事業等)に使用する基金等の額を表すものです。

2020年度 貸借対照表

当該年度末時点での資産・負債・純資産(基本金及び繰越収支差額)の内容を明らかにし、学校法人の財政状態を示しています。

(単位:千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
土地	27,076,564	29,780,254	△ 2,703,690
建物	38,250,252	38,783,906	△ 533,654
構築物	2,288,749	2,555,806	△ 267,058
教育研究用機器備品	1,540,100	1,872,718	△ 332,617
管理用機器備品	371,685	370,201	1,484
図書	7,272,448	7,258,675	13,773
車両	4,843	6,548	△ 1,705
建設仮勘定	957,821	151,731	806,090
有形固定資産計	77,762,462	80,779,839	△ 3,017,377
引当特定資産	47,836,654	46,822,066	1,014,588
特定資産計	47,836,654	46,822,066	1,014,588
施設利用権	832	983	△ 151
長期貸付金	280,533	291,473	△ 10,940
貸与奨学金	11,003	16,442	△ 5,440
有価証券	10,000	10,000	0
差入保証金	6,350	6,350	0
その他の固定資産計	308,718	325,248	△ 16,531
固定資産計	125,907,834	127,927,153	△ 2,019,319
現金預金	14,269,623	9,260,587	5,009,036
未収入金	897,216	1,244,904	△ 347,688
短期貸付金	11,510	11,489	21
貸与奨学金	4,513	6,891	△ 2,379
前払金	409	1,153	△ 744
立替金	37	74,464	△ 74,428
流動資産計	15,183,308	10,599,489	4,583,820
合計	141,091,142	138,526,642	2,564,500

(単位:千円)

負債及び純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
長期借入金	4,597,560	5,290,200	△ 692,640
退職給与引当金	4,604,984	4,582,174	22,810
長期未払金	2,139,641	2,338,922	△ 199,281
固定負債計	11,342,186	12,211,296	△ 869,110
短期借入金	692,640	692,640	0
未払金	1,012,797	1,190,193	△ 177,397
前受金	3,122,231	4,237,800	△ 1,115,569
預り金	377,764	355,658	22,106
流動負債計	5,205,432	6,476,292	△ 1,270,860
負債の部合計	16,547,618	18,687,587	△ 2,139,970
第1号基本金	115,806,642	115,997,585	△ 190,943
第2号基本金	5,264,036	5,256,036	8,000
第3号基本金	9,500,000	9,500,000	0
第4号基本金	1,181,000	1,181,000	0
基本金 合計	131,751,677	131,934,620	△ 182,943
翌年度繰越収支差額	△ 7,208,153	△ 12,095,566	4,887,413
純資産の部合計	124,543,524	119,839,054	4,704,470
合計	141,091,142	138,526,642	2,564,500

※単位未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

2020年度「決算」まとめ

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一部事業計画の追加や変更、見直しなどによる特殊要因があったものの、財政状況については、収支均衡を維持するとともに、適切な財務運営を進めることができました。ここでは「決算」の概要を事業活動収支計算書を基に説明します。事業活動収入は、前年度と比較して38億700万円増加し、259億1,300万円となりました。これは学部・学科等の新設・再編による学生生徒等納付金の増加や国の高等教育修学支援制度の新設による国庫補助金の増加、土地の売却による資産売却差額の計上等によ

るものです。事業活動支出は、前年度と比較して11億6,800万円増加し、212億800万円となりました。これは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い本法人が設置するすべての学校の学生、生徒、園児に対し支給した「修学支援金」や国の高等教育修学支援制度の新設による奨学費の増加等によるものです。また、PCR検査センターの設置や感染防止対策など、安心安全なキャンパス作りに向けた経費を計上しました。今後も財政基盤の安定化を旨とするともに、学修環境や課外活動など学生生活が一層充実したものとなるよう努めてまいります。